

# 千葉県公式 LINE 情報配信システム構築・運用業務委託 企画提案説明書作成要領

## 1 趣旨

本書は「千葉県公式 LINE 情報配信システム構築・運用業務委託」の調達に際し、提案事業者に対して提出を求める企画提案説明書等の作成について定めるものである。

なお、企画提案説明書の作成及び提出にあたっては、募集要項、仕様書等についても熟読すること。

## 2 企画提案書等の構成等

### (1) 構成

表 1 企画提案説明書の構成

No.	各文書
1	企画提案説明書
2	見積書
3	見積内訳書

電子データは PDF 形式とする。

## 3 企画提案説明書等の作成方法

### (1) 企画提案説明書

表 2 に示す提案項目に対し、提案事業者の取組や提案等について記載すること。

#### ①留意点

- (ア) 表 2 の 1 ～ 8 の項目について漏れなく記載し、該当部分分かるように明記すること。
- (イ) 表 2 の A ～ B の項目については自由提案項目とし、記載する場合は当該部分分かるように明記すること。
- (ウ) 記載する事項の順番は仕様書及び表 2 の項目の順序と同一にし、変更しないこと。
- (エ) 具体的な手法や条件、実例等を用いて分かりやすく簡潔明瞭に記載すること。
- (オ) 必要に応じて図や表を用いて分かりやすく記載すること。
- (カ) 可能な限り平易な言葉を用いること。
- (キ) 業務に関する専門用語を用いる場合は、同用語の説明を本文中に記載すること。
- (ク) 提案項目に沿わない記述があった場合、評価対象外となるため十分留意すること。
- (ケ) 提案内容を実現するうえでの条件等の記述が欠落しないように十分留意すること。
- (コ) 提案内容の本文において、事業者名が分からないように記載すること。
- (サ) 本書及び仕様書に記載がない事項において、費用の範囲内で独自に追加する

提案がある場合は、提案書内の該当箇所に分かるように「追加提案」と記載すること（本調達外で別途契約が必要となるものは表2のBの項目で提案すること）。

②体裁

様式は全て任意として、次のとおり調製すること。

(ア) 比率は16：9、横置き、横書きとする。

(イ) 表紙及び目次を付し、各ページにはページ番号を表示すること。

(ウ) 文字サイズは原則として10ポイント以上の大きさとする。

(エ) 提案書は30ページ以内とする。ただし、表紙及び目次は枚数に含めない。

表2 提案項目

No.	項目	内容
1	会社概要・業務実績	<p>(1) 提案者の会社概要を記載すること。ただし、社名が判別できる記載は行わないこと。</p> <p>(2) 情報セキュリティマネジメントにかかる国際規格の認証（ISO/IEC27001）を取得していることを記載すること</p> <p>(3) LINE ヤフー株式会社の認定パートナーのうち「LINE Technology Partner」に認定されていることを記載すること。</p> <p>(4) 国または人口概ね80万人以上の地方自治体において、本業務と類似する業務を実施した実績、概ね5年以内のもので最大3件）を記載すること。</p> <p>実績については、それぞれ以下について記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 案件概要</li> <li>・ 発注者（自治体名、人口規模等）</li> <li>・ 受託期間</li> <li>・ 役務内容（開発、運用等）</li> <li>・ システム規模</li> <li>・ システムの内容</li> </ul>
2	業務実施体制	<p>プロジェクト管理者等の主要な構成メンバーの詳細を記載したプロジェクト体制表を提示するとともに、本業務に類似する業務実績を有する要員については、実績を具体的に提示すること。</p>
3	導入スケジュール	<p>仕様書に記載するスケジュールを参考に、想定する合理的で実効性のあるスケジュールを具体的に提案すること。</p> <p>スケジュールには開発期間、操作研修、運用開始時期、運用保守開始時期を明記すること。</p>
4	機能要件に挙げる各項目に関する提案	<p>サービス要件に挙げる各項目について、本委託の目的を踏まえ提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リッチメニューのカスタマイズ</li> <li>・ 属性登録（受信設定）及びセグメント配信機能</li> <li>・ メッセージ配信機能</li> <li>・ チャットボット機能</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・メール連携機能</li> <li>・Lアラート連携機能</li> <li>・アカウント管理機能</li> <li>・その他</li> </ul> <p>リッチメニュー及びセグメント配信の属性登録（受信設定）について、仕様書別紙_画面イメージ1及び2を参考としながら、最適と考えるデザイン・構成企画の方向性を提示すること（可能な限りデザイン・構成素案についても記載すること）</p>
5	ネットワーク等	<p>本委託に置いて利用するネットワーク及びクラウドサービス等の全体構成図を提示すること。</p> <p>また、運用開始後の機能向上や、構造の変更等を柔軟に行える拡張性を確保したシステムとなっている理由について提示すること。</p>
6	セキュリティ対策	<p>(1) クラウドサービスにおけるセキュリティ対策が、本県が要求する水準をすべて満たしていることが分かるよう、条件を提示すること。</p> <p>(2) 本業務で使用するセキュリティ対策（ウイルス対策等）について提示すること。</p>
7	規模・性能	<p>(1) 最大100万人が同時アクセスした場合においても、リッチメニューの動作が極端に遅くならない構成を提示すること。</p> <p>(2) 最大100万人に対しメッセージ配信を行った場合にも、10分以内にメッセージ配信等の処理が完了する構成を提示すること。</p> <p>また、Lアラート連携については、できるだけ速やかに配信等が行われる構成を提示すること。</p>
8	運用・保守・障害対応	<p>(1) 各種報告のイメージを提示すること。過去の類似事例において使用した実績等の提出も可とする。</p> <p>(2) データ管理を安全に行うための手法を提案すること。</p> <p>(3) 障害発生時の体制について提示し、迅速かつ正確に対応するための工夫点等を提案すること。</p> <p>(4) 導入後の職員支援体制について提示すること。</p>
A	自由提案項目A	<p>観光やイベントの促進、友だち数増加、災害時に使える機能等、LINEを活用した効果的な施策について提案すること。</p>
B	自由提案項目B	<p>本県に効果的な提案として、本調達の範囲外で別途契約することで実施可能なものがあれば、費用と併せて提案すること。</p>

※提案項目A・Bについては、過去に実施した類似事例の提出も可とする。

## (2) 見積書及び見積内訳書

- ・提出様式は任意とし、開発費用（イニシャルコスト）と運用・保守費用（ランニングコスト）に分けて作成すること。また、各費用の内訳を記載する見積内訳書を併せて作成し、提出すること。
- ・税込金額を記載すること。
- ・運用・保守費用（ランニングコスト）に関しては、6か月分を計上すること。

#### **4 企画提案説明書に対する本県からの確認**

企画提案説明書の記載内容について、不明点や確認事項がある場合は、随時本県より提案事業者に対して確認を行う。